

JICA 筑波 研修員との交流 「実施計画書」

学校名	JICA つくば高等学校	担当者氏名	筑波 太郎
参加児童・生徒の人数	35人		

確認事項

- ・研修員には研修の合間の昼休み時間で協力をお願いするため、実施時間は **12:45~13:15** から変更できません。
- ・参加する研修員はおおむね 5~10 人となります。
- ・研修員との交流は英語です。通訳はつきません。
- ・当日の進行は学校側でお願い致します。
- ・当日のプログラムやグループ別の交流などは、生徒・児童(参加者)の皆さんが主体的にリードできるよう、事前学習や準備をお願いいたします。
- ・**実施可否回答はプログラム2週間前**となることもあります。ご了承ください。
- ・研修の都合上、**必ずアレンジできるとは限りません**のでご了承ください。

☑ 上記確認事項を承諾のうえ、研修員との交流を申し込みます。

1. 交流の目的		
様々な国の研修員と交流することで生徒の国際的な視野を広げ、社会科で学んでいる知識も生かしながら、その国の文化や生活の様子、歴史的背景を学ぶ。学校で学ぶ英語を実際に使うことで、今後の学習意欲を高める。		
2. 交流に向けた事前準備(例:生徒側からの日本文化紹介、研修員への質問準備、国際協力についての事前学習等)		
交流する研修員の国について調べる。事前に交流グループを分け、グループごとに話題を決め、必要な英語のフレーズを調べたり、説明の際に提示する写真を準備する。		
3. 交流プログラムの実施案		
※できるだけ具体的に記載してください。交流内容、トピック、進行方法等も決めておくとう交流がスムーズです。		
時間	進行	内容
12:45	各グループ生徒1名	研修生への案内(グループで案内役を決めてテーブルまで誘導)
12:47	代表生徒①	あいさつ、高校の説明
12:50	各グループで進行役	生徒自己紹介 研修員自己紹介 研修員の国についての質問(文化、生活、食事、お祭り、学校) 日本の高校についての話(最近の流行、学校生活など) 研修員に聞きたいこと
13:10	各グループのタイムキーパー代表生徒②	終了の声掛け 研修員へお礼 集合写真の撮影
13:15		・プログラム終了

※開始・終了時刻は変更・延長できません。